

アルブル製品仕様

注意事項

- ご使用の前に必ず付属の取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 指導者の指示に基づき装着してください。 ▶本製品は医療機器ではありません。



振動ベルト

振動ベルト

構成部品	ベルト 振動ベルトコントローラ 振動モータ×4
適応サイズ	S (50cm~80cm) (腰回り) M(70cm~120cm)
総重量	300g
付属品	モバイルバッテリー

インソール

構成部品	圧力センサ内蔵インソール インソールコントローラ
サイズ	S (22.5cm~23.5cm) M (24.0cm~25.5cm) L (26.0cm~27.0cm)



インソール



専用アプリ

アプリ	iPhone用アプリ(無料) iPad用アプリ(無料) Windows用アプリ(オプション)
-----	--

※Windows用アプリはオプションでご購入いただけます。

本商品は、株式会社INOWAが、早稲田大学の特許第4911738号 歩行リハビリ支援装置の特許技術を活用し商品化しました。

※製品(付属品)および別売品の仕様・デザインなどは改良のため予告なく変更することがあります。※本カタログに掲載されている製品モニターの画像および表示はすべて合成です。※印刷物と実際では、多少色味が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。※iPhone、iPadはApple Inc.の米国およびその他の国や地域における商標または登録商標です。※iPhoneの商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。※Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国や地域における商標または登録商標です。

販売：株式会社 INOWA

〒106-0045 東京都港区麻布十番2丁目12番5号701

TEL. 03-5730-0282

受付：月曜日から金曜日(土日祝祭日を除く)
10:00～17:00(12:00～13:00を除く)

URL : <https://www.arbrewalk.jp/>
MAIL : info@arbrewalk.jp

製造：株式会社レクア

体感型歩行自立支援システム



歩き方を自分で「体感」
パートナーと「共感」することで
健康的な毎日を。



利用者の「歩き方」をパートナー（セラピストや介護者）も「共感」する



「歩き方」を理解すること、伝えることは難しい

高齢者や障がいの方々が、自分自身の「歩き方」を理解すること・伝えることは難しい。高齢者や障がい者を支える施設スタッフや理学療法士・ご家族の方々も、観察と経験だけでは正確な状態把握・歩行自立支援プログラムの作成は難しい。

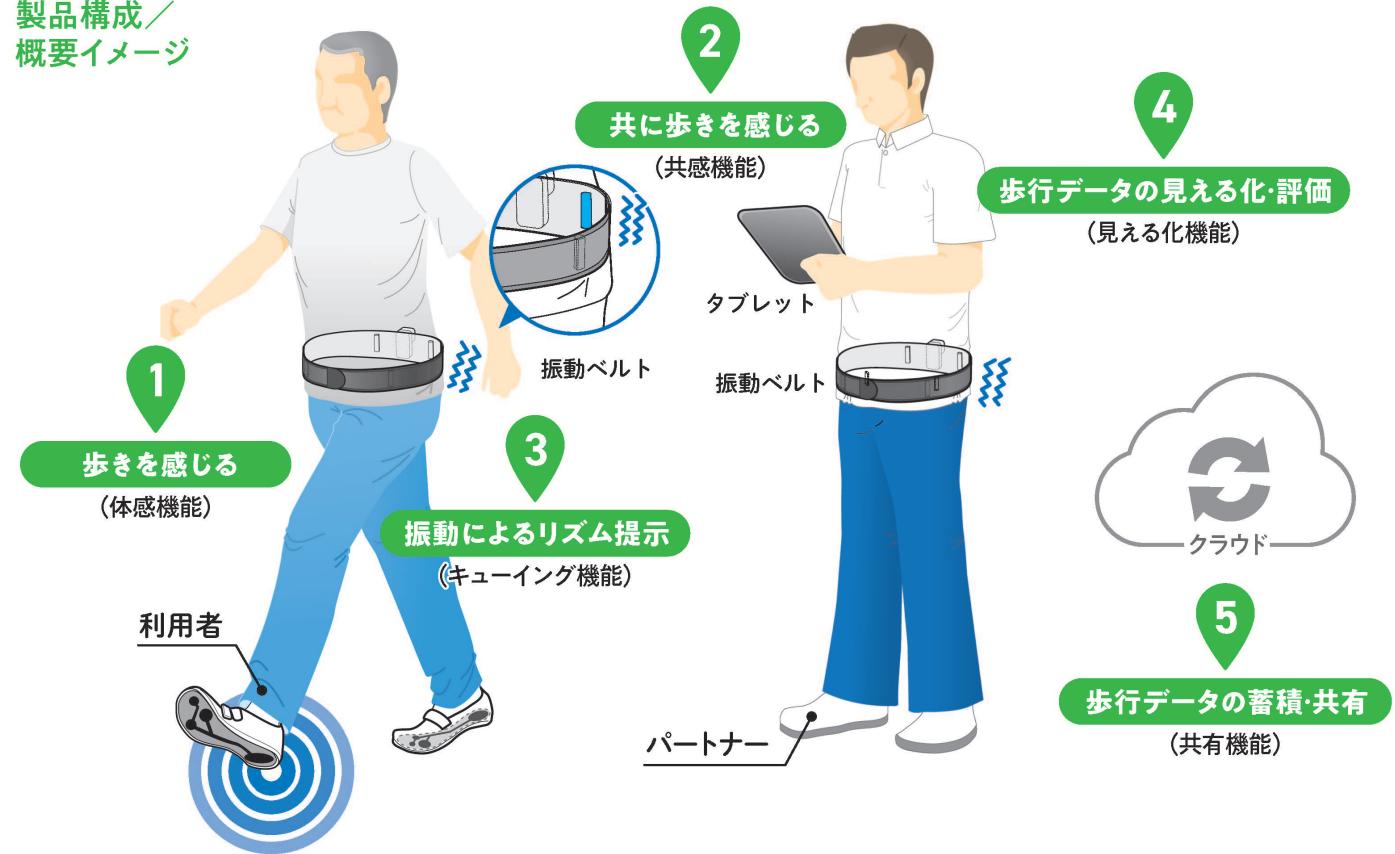
Arbre（アルブル）はそのようなお悩みを解決します

利用者は、自分自身の「歩き方」を振動の体感によって正しく理解し、理想的な歩き方を学習・簡単に修正することができます。

パートナーも利用者の「歩き方」を同様に体感することで、正しい理解とオーダーメイドな歩行自立支援方法の提案が可能となり、より深い信頼関係を築くことができます。そして、未来の健康を創る「健康寿命の延伸」を目指します。



製品構成／概要イメージ

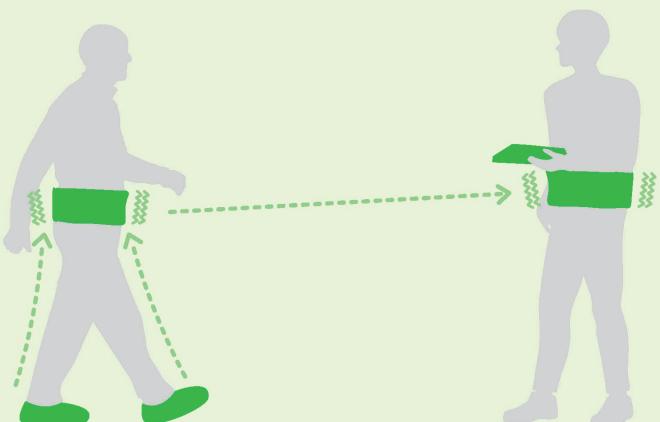


特徴 01

歩きを感じる (体感機能)

インソールのセンサが「歩き方」を感知。
その情報を振動ベルトに伝え、歩き方を「体感」

インソールの圧力センサから入力された情報（歩き方）をベルトの振動刺激として利用者に伝えます。この機能により、利用者は自らの歩き方を体感し、どう改善すべきかを認識できます。



特徴 02

共に歩きを感じる (共感機能)

利用者の「歩き方」を、パートナーも一緒に「共感」

パートナーも振動ベルトを装着することで、利用者の「歩き方」を体感できます。この機能により、歩行自立支援の質をより向上させます。

特徴 03

振動によるリズム提示 (キューリング機能)

「キューリング」による歩行改善

ベルトから振動刺激としてリズムを提示することで、リズムに合わせて歩行トレーニングが可能です。

特徴 04

歩行データの見える化・評価 (見える化機能)

タブレットを利用してことで、
変化・成長が「見える」評価システム

iPadやWindowsタブレットを使用して、センサから入力された足底圧をグラフ表示することで、リアルタイムに歩行の状態を確認できます。また、足底圧データと動画を保存することができます。過去のデータとの比較やレポートの出力が可能です。



特徴 05

歩行データの蓄積・共有 (共有機能)

クラウドに蓄積した歩行データをいつでも「共有」

iPhone、iPad、Windowsタブレットで記録した足底圧データと動画をクラウドで一括管理。蓄積したデータはいつでも閲覧でき、歩行データを共有することができます。蓄積したデータの分析を行うことで、利用者の状態把握、および効果的なトレーニングプログラムを提供できます。

